

美術 I シラバス (平成28年度) 南風原高等学校

科目名	対象学年	単位数	使用教科書(会社名)
美術 I	1年 普通科	2	美術 I (光村図書)
科目の目標	美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。		
内 容	表現(絵画、彫刻、デザイン、工芸)、		鑑賞
評価の観点			
関心・意欲・態度	発想や構想の能力	想像的な技能	鑑賞の能力
・美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	・感性や想像力を働かせ感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想をねっている。	・創造的な表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	・美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加状況 (制作へ取り組む姿勢、制作の準備・後片付け) ・制作した作品 (アイディアスケッチや試作品など制作の全過程) ・制作プリント (制作計画や制作の記録、自己評価など) ・鑑賞のワークシート ・定期考査の点数 (各観点に振り分け、加味していく) 		

授業計画(35周)

学期	月	配当	領域	単元名	指導目標	指導内容
1 学期	4	2		オリエンテーション	学習意欲を喚起し、目標意識を育てる	授業の方針や留意点等をプリントで確認 自己紹介を行う
		6	鑑賞 絵画	春の喜び	教科書の作品や作家について学ぶ	模写をする。感じたことをまとめ話し合う
	5	6	絵画	デッサン基礎形体	基礎的な形体をデッサンし、写実的に描く技術を育てる	立方体を「椅子」をモチーフにデッサンをする球体を「野球ボール」をモチーフにデッサンをする円柱を「空き缶」をモチーフにデッサンをする
		6	8	デザイン	色について	色彩についての知識を深める ポスターカラーの使い方、色の作り方を学ばせる
	7	2	デザイン	ポスター制作	各種公募展の目的に合ったポスターを制作する	ポスターの目的を理解し、内容に合ったデザインを制作し、応募する。
2 学期	9	18	工芸	・伝統工芸に触れる (陶芸、漆工芸、染	沖縄に古くから伝わり、親しまれているシーサーを自分なりの表現、姿で表現する 陶土の特性と制作工程についてについて知る	沖縄に古くから伝わり、親しまれているシーサーを自分なりの表現、姿でアイディアスケッチをし、構想を練る 陶土の特性と制作工程についてについて知る アイディアスケッチ、構想を詰めていく アイディアスケッチを基に頭部、手足を大まかに形づくる目、鼻、口、歯、巻き毛、爪などをつけ、表情を工夫する細部を仕

10			め物)		上げ、乾燥に入る乾燥の段階でひび割れがあれば修正し、素焼きに入る焼成でひび割れがあれば修正し、絵付け、本焼きに入る 陶土、道具、立体室の片付け、整理に入る 沖縄の伝統工芸の紅型、琉球漆などについて学習し、作品を制作する。	
	2	鑑賞		自他の作品を鑑賞する。	完成作品を展示し、鑑賞する	
	4	鑑賞	西洋美術史 (ルネッサンス)	西洋美術の流れや、ルネッサンスの美術に興味をもち、意欲的に鑑賞する	作家や作品と社会との関係を歴史的に押さえさせる 各時代の作品をつなぐ共通のテーマに関心をもたせ、より深く鑑賞させる	
	11 12	絵画・彫刻 (鑑賞)	作家の生涯と作品	ピカソの生涯と作品を通して作品に込められた情熱や表現の工夫を感じ取る。	制作中のピカソの写真を鑑賞師、表現に打ち込む作家の魂に触れる。作家の生涯と、作品を通して、作品に込められた情熱や表現の工夫を知る。	
3 学期	1	4	絵画	壁画制作	共同制作の良さを知る。	卒業式のテーマを考えて、壁画のアイデアスケッチをする。共同制作こふさわしい技法で壁画を制作する。(スタンドグラス技法、貼り絵など)
	2	10	絵画	版画	版画の表現の味わいを発見させる。	安全に留意しながら木版を用いて版画を制作する。 (彫り進み版画)
	3	6	鑑賞	芸術発表会	相互の作品を鑑賞し「よさ」を発見し発表する	展示会を計画し、実際に展示まで行う。さらにお互いの作品を鑑賞し自他の特性や個性について理解する